

○市政への反映状況一覧表

市民の皆様からいただいたご意見に対する、市政への反映状況をまとめました。(平成30年3月1日時点)  
 今後も、定期的なフォローアップ調査を行い、その結果を公表します。

- ・対象となった広聴事業 市長との対話会(ツイッター版含む)、市長の出前講座、ランチ・ミーティング、市長への手紙等(匿名等のため回答していないものは除く)
- ・対象となったご意見 平成28年4月～平成29年3月にいただいたご意見、調査時点で検討中だった平成24年4月～平成28年3月にいただいたご意見
- ・件数 実施したもの 35件 実施しないもの 9件

【実施したもの】

NO	種別	受付年月	件名	要旨	対応内容	所管課
1	市長への手紙	平成25年3月	駐輪場の自動二輪車駐輪について	50cc超125cc以下の自動二輪車を市の自転車駐車場に駐車できるようにする議案が可決され、JR千葉駅・蘇我駅の駐輪場で一時利用ができるようになることを期待していたが、一時利用だけでなく定期利用もできない状態だ。	自動二輪車(125cc以下)の定期利用受入れについては、原動機付自転車(50cc以下)の登録率に余裕がある駐輪場において、平成25年4月から一部の駐輪場での受入れを開始し、平成27年4月からは28か所の駐輪場において受入れを実施しております。 また、自動二輪車(125cc以下)の一時利用受入れについては、自動二輪車(125cc以下)の定期利用受入れ駐輪場のうち管理棟がある駐輪場10か所において、平成29年度から受入れをしております。 JR千葉駅における50cc超125cc以下の自動二輪車の受け入れにつきましては、平成30年度から千葉駅東口第5自転車駐車場において、定期利用及び一時利用共に開始いたします。 JR蘇我駅における50cc超125cc以下の自動二輪車の受け入れにつきましては、現在も原付の登録率が9割を超えており、今後も登録率が5割を下回ることが予想されないため、実施する予定はございません。	建設局 自転車政策課 TEL 043-245-5149
2	市長への手紙	平成26年10月	ヘルプマークの作成・普及について	現在、東京都ではヘルプマークを作成し、普及に努めている。これは見た目では分かりづらい障害をもっている人のためマークである。千葉市でも取り扱ってほしい。	平成29年8月、千葉県が作成した「ヘルプカード」について、各保健福祉センター及び障害者自立支援課において配布を開始しました。 また、市政だより(平成29年)12月号にて、障害のある人もない人も、誰もが暮らしやすい共生社会の実現に向けた特集記事を掲載し、障害者マークの普及をはじめ、ヘルプカードの活用について、周知を図りました。	保健福祉局 障害者自立支援課 TEL 043-245-5175
3	市長への手紙	平成26年12月	公民館、コミュニティセンターの詳細情報の掲載について	公民館・コミュニティセンターを利用している。各施設のそれぞれの部屋の「写真」「収容人数」「備品一覧」、施設の「駐車場数」をホームページに掲載してほしい。	公民館の各部屋の「収容人数」「駐車台数」「写真」「備品一覧」の施設情報について、全館のホームページに掲載しました。	教育委員会事務局 生涯学習振興課 TEL 043-245-5954

NO	種別	受付年月	件名	要旨	対応内容	所管課
4	市長への手紙	平成28年4月	日常生活用具の給付手続きについて	日常生活用具給付のため、申請の際に添付する課税証明書の発行に手数料(300円)の負担が生じる。添付を省略できるようにしてほしい。	平成29年7月18日付の千葉市障害者日常生活用具費支給等事業実施要綱の改正において、申請書の様式と添付書類の見直しを行いました。課税証明書については、「世帯の市民税の課税状況及び所得の状況について、市が必要な範囲で調査・確認すること」への同意欄を申請書に追加することにより、添付を省略することにしました。	保健福祉局 障害者自立支援課 TEL 043-245-5173
5	市長への手紙	平成28年5月	ハートプラスマークについて	ハートプラスマークの認知度が低く困っている。他の自治体ではキーホルダーやカードを作成して配布しているが、千葉市にはそのようなものがないようだ。障害者等用の駐車スペースや電車などの優先席は、ハートプラスマークを掲げているところもある。このマークや他の障害者マークをもっと目につくところに掲示して、周知してほしい。そして、キーホルダーや車に貼るステッカーなどのグッズを作成してほしい。	ハートプラスマークをはじめとした障害者マークについて、ホームページにより普及啓発をしているところですが、市政だより(平成29年)12月号にて、障害のある人もない人も、誰もが暮らしやすい共生社会の実現に向けた特集記事を掲載し、障害者マークの周知を行いました。今後も市民一人ひとりが障害への理解を深め、支援を必要としている方に手を差し伸べられるよう啓発活動に努めます。	保健福祉局 障害者自立支援課 TEL 043-245-5175
6	市長への手紙	平成28年6月	児童手当の申請について	児童手当申請の際に用いる返信用封筒に、差出人の電話番号記載欄が設けられているが、個人情報に対しての意識があまりに低いと思う。	平成28年11月発注分の返信用封筒より、電話番号記載欄を削除しました。また、平成29年6月発送の「平成29年度現況届」に同封している返信用封筒より、氏名・住所・電話番号記載欄を削除しました。	こども未来局 こども企画課 TEL 043-245-5178
7	市長への手紙	平成28年6月	蘇我コミュニティセンターの駐車場利用について	蘇我コミュニティセンターの駐車場を利用したいのに、昼間は不正利用者が多いせいか、ほとんど満車である。駅に近い公共施設は不正利用者の温床となる。有料にするなど、改善してほしい。	施設利用者以外の方が駐車場を利用することのないよう、定期的に巡回を実施するなど、引き続き、不正利用に対する対応を図ってきましたが、その後は、これらの取り組みに加え、施設利用者による混雑緩和を図るため、下記の取り組みを実施しました。  <平成28年7月> ・身障者駐車場付近のポールに身障者以外の方が身障者駐車場に駐車する場合は、必ず受付に申し出てもらうように案内掲示をしました。 ・受付窓口に身障者駐車場に駐車した場合に氏名・電話番号・車種などを記載する用紙を設置しました。 ・受付カウンターに「当施設の駐車場は、駐車スペースに限りがございますので、できる限り相乗りでのご協力をお願いいたします」の文書を掲示しました。 ・11時、15時、19時に巡回をして記録をとるようにしました。  <平成29年3月> ・館内利用後は速やかに車両を移動していただくこと、できる限り相乗りでお越しいただくようご協力をお願いするポスターを掲示しました。また、不適切な利用をしている車両を見つけた場合は、適切な利用をするように注意喚起しました。  <平成29年11月> ・施設使用許可申請書と施設使用許可書の末尾に「駐車場には限りがありますので、公共交通機関でのご来館にご協力ください」という文言を追加しました。	中央区役所 地域振興課 TEL 043-221-2105

NO	種別	受付年月	件名	要旨	対応内容	所管課
8	市長への手紙	平成28年6月	成年後見利用支援について	<p>経済的に困窮し、身寄りのない方の未成年後見人、成年後見人をしている。          現在、担当している方が生活保護を受給することになり、その方から成年後見人としての報酬を得られなくなったので、裁判所に請求してわずかな報酬金額の決定をうけた。しかし、本人の預金では不足し、会社の運営費から月5千円を負担することになった。          他市ではこの場合、支援事業を利用し、裁判所の報酬を援助してもらっているが、この事業は今回のような報酬が出ないケースがたびたびあり、その補てんのため金銭面で苦勞している。改善してほしい。</p>	<p>親族等申立てに係る成年後見人等への報酬助成については、要綱を改正し、申立費用を助成した方以外についても、報酬付与の審判申立て時点で助成要件に該当する方は、成年後見人等への報酬を助成するよう変更しております。その結果、平成28年度報酬助成件数26件に対して、平成29年度報酬助成件数は52件(平成30年2月末現在)に増加しております。</p>	<p>・成年後見制度利用支援事業(全般・高齢者)に関すること          保健福祉局          地域包括ケア推進課          TEL 043-245-5266</p> <p>・成年後見制度利用支援事業(障害者)に関すること          保健福祉局          障害者自立支援課          TEL 043-245-5172</p>
9	市長への手紙	平成28年6月	市営住宅専用庭の草刈りについて	<p>市営住宅専用庭の草刈りについて、住宅供給公社が年に2回、共用部分および空き家部分専用庭の草刈りを実施している。方針として、上階、下階のいずれかに入居者がいる場合、その部分の入居世帯が上下2世帯分の専用庭の草刈りを行い、上下とも空き家の場合のみ公社が草刈りを行うとしている。しかし、現在、入居者の多くが年齢的・健康的事情のため自分では草刈りができず、他者に有料で依頼するため、上階、下階いずれかが空き室である住民は空家分までも草刈り料金を負担している、あるいは放置されたままになっている。また、空き家戸数の増加により、入居者の共益費が負担増となっている。          このような方針を改めるよう、過去数年にわたって住宅供給公社に要望してきたが、改善されないままの状況が続いている。</p>	<p>本市の方針により募集を停止して空き家としている住宅の専用庭については、平成29年度から、上下階のいずれかが空家になっている場合に、その空家分に係る庭の草刈りを住宅供給公社が実施することで負担軽減を行っております。また、空家戸数の増加による共益費の負担増に関しても、平成29年度から、本市の方針により募集を停止して空き家としている住宅の戸数に係る共益費(平成28年度分)を市が自治会等に支給することで負担軽減を行っております。</p>	<p>都市局          住宅整備課          TEL 043-245-5846</p>
10	市長への手紙	平成28年6月	海辺の景観について	<p>先日、ザ・サーフ オーシャンテラスへ行ったが、周辺の樹木が無残に枯れていた。海辺に素晴らしい施設が完成したと感心していたが、かえってみすぼらしく感じた。</p>	<p>平成28年7月、枯れた樹木の植え替えを実施しました。</p>	<p>都市局          美浜公園緑地事務所          TEL 043-279-8440</p>
11	市長への手紙	平成28年7月	院内子どもルームの建物について	<p>院内子どもルームの建物の耐震性が心配だ。また、建物が大通りに面しているので事故の心配がある。          安心して子どもを預けられるように改善してほしい。</p>	<p>平成29年3月、小学校敷地内へ移転しました。</p>	<p>こども未来局          健全育成課          TEL 043-245-5186</p>

NO	種別	受付年月	件名	要旨	対応内容	所管課
12	市長への手紙	平成28年8月	小学校の食物アレルギー対応について	私の子どもは小麦と卵アレルギーを持っており、小学校給食の献立確認の打ち合わせのために、平日に仕事の休暇を取らなければならない。さらに、翌月の給食開始5日前あたりになって、学校から急に打ち合わせにくるよう求められる。共働き家庭の負担を減らすために、見直しを検討してほしい。	保護者との献立確認等の打ち合わせの日程については、あらかじめ面談日時の希望を取り、保護者の都合のよい日程を設定するよう変更しました。	教育委員会事務局 保健体育課 TEL 043-245-5945
13	市長への手紙	平成28年8月	スクールカウンセラーの配置について	小学生が笑顔で元気に毎日を過ごせるように、月に1~2回スクールカウンセラーに学校に来てもらい、気軽に相談できる窓口を設けてほしい。	平成29年度は、小学校スクールカウンセラーを6人に増員し、拠点・巡回校方式等で40校に配置しました。配置校からは、「継続して相談を行うことで、不登校の児童が学校に通えるようになった」「子供への接し方に悩む保護者に対して、適切な助言をしてくれた」等が成果として報告されております。なお、配置されていない小学校については、中学校区のスクールカウンセラーが相談に応じています。今後も小学校スクールカウンセラーの配置拡充を図り、より一層、教育相談体制の充実に努めてまいります。	教育委員会事務局 教育支援課 TEL 043-245-5935
14	市長への手紙	平成28年8月	胃がん検診について	他市では、採血の結果に応じて、必要な人だけ、内視鏡によるピロリ菌検査などのリスク検診を行っているところもあるようだ。現在の胃部エックス線検査について、身体障害等によって検診を受けられない事情がある人のためにも、他の検診方法を選択できるようにする必要があるのではないか。	<p>・平成29年度より、20、25、30、35~39歳の方で過去に未受診者の方を対象に、医療機関での胃がんリスク検査(ピロリ菌抗体検査)の実施を開始しました。</p> <p>【検診間隔】 1回のみ 【検査方法】 血液検査 【自己負担額】 500円 【目的】 (1) 胃がんリスク検査(ピロリ菌抗体検査)の結果により、ピロリ菌除菌をしていたが、胃がん発生リスクをより軽減するため。 (2) ピロリ菌感染経路の多くが、親から子への経口感染であるとの報告もあるため、子育て世代層を対象とし、次世代への感染予防効果をより高めるため。</p> <p>※平成30年度実施予定 【対象者】 (1) 20、25、30、35歳の方(受診券シール発送者) (2) 21歳から39歳の過去に未受診の方(申込制)</p> <p>・平成29年度から、50歳以上で偶数歳の方を対象に、医療機関での胃内視鏡検査を選択できるようになりました。</p>	保健福祉局 健康支援課 TEL 043-238-9930
15	市長への手紙	平成28年9月	申請書の記載例について	平成28年9月に美浜区役所へ住民票の写しの交付申請に行った。記載例をもとに申請書を記入し、窓口へ提出した際に、職員から電話番号の記入を求められた。しかし、記載例にはその部分の記載がなかった。記載例を適切な表記にしてほしい。	平成29年1月の申請書書式改正に併せ、電話番号記入欄に記載例を表記し、分かりやすいものとなりました。	美浜区役所 市民総合窓口課 TEL 043-270-3126

NO	種別	受付年月	件名	要旨	対応内容	所管課
16	市長への手紙	平成28年11月	中央図書館のトイレについて	中央図書館のトイレに温水便座を設置してほしい。	平成29年度、中央図書館の1階と2階に各1か所ずつ温水便座を設置しました。	教育委員会事務局 中央図書館管理課 TEL 043-287-3980
17	市長への手紙	平成28年11月	三陽フラワーミュージアムについて	三陽メディアフラワーミュージアムにオオガハスを展示してほしい。	開花期にあわせ、系統保存プランターを三陽メディアフラワーミュージアムの正面入口付近へ展示しました。	都市局 緑政課 TEL 043-245-5753
18	市長への手紙	平成28年12月	道路の補修について	千葉県道69号の長沼交差点から犢橋の間の車道は、歩道より高くなっており、その影響で歩道境界ブロックの高さが通常より低くなっている。これでは歩道境界ブロックの機能が十分に果たせていない。事故が起きないように、対応してほしい。また、犢橋の辺りの路面が波打っているのを補修してほしい。	歩車道境界ブロックについては、平成30年度から順次実施していく予定です。犢橋の辺りの路面が波打っていることの補修については、平成29年7月に舗装が盛り上がっている箇所の削り取りを行いました。	建設局 花見川・稲毛土木事務所維持建設課 TEL 043-257-8842
19	市長への手紙	平成28年12月	動物公園の再入園について	モノレールと入園券のセット券を買い、動物園に行った。途中、雨が降ってきたため、近くの家で傘を取りに帰りたいと思ったが、再入園できないと言われた。多くの人で混雑しているわけでもないのに、なぜ再入園できないのか。臨機応変に対応してほしい。	「病院に行ってから再入園したい」や「自宅に忘れ物を取りに行きたい」などの要望に対して再入園を認め、お客様の心情に寄り添い、柔軟に再入園の対応を行うこととしました。	都市局 動物公園 TEL 043-252-1111
20	市長への手紙	平成28年12月	中央図書館の建築について	先日、中央図書館へ行くと、15周年ののぼり旗が立ててあった。普段から利用していて、立派な施設だと感心していたので、図書館の職員に、誰がどのようなコンセプトで図書館を作ったのか尋ねると、その内容はわからないので設計事務所に電話してほしいと言われた。これがお役所仕事かと諦め、設計事務所に連絡したところ、守秘義務があるので答えられないとの回答だった。市は、この図書館の建築について、コンセプト等、透明性をもってアピールしないのか。15周年は何を意味しているのか。	平成29年度、千葉市図書館ホームページ、中央図書館の施設案内のページに「千葉市中央図書館の建物について」として、生涯学習センターと中央図書館の建物のコンセプトや館内紹介を行いました。また、企画展示において、開館15周年をむかえた中央図書館の歴史や館内施設の紹介をし、市民の皆様に周知しました。	教育委員会事務局 中央図書館管理課 TEL 043-287-3980

NO	種別	受付年月	件名	要旨	対応内容	所管課
21	市長への手紙	平成28年12月	幸町公民館入口の吸殻入れについて	幸町公民館図書館の入り口にタバコの据え置き型吸殻入れがあり、タバコ休憩をする人、くすぶったままタバコを捨てていく人がいる。なぜ、非喫煙者も利用する施設の入り口にわざわざ吸殻入れを設置しているのか。吸い殻入れは、駐車場の近くにはどうか。そうすることで、非喫煙者と喫煙者の両方が気持ちよく利用できる施設になるのではないか。	平成29年2月、幸町公民館で実施した会議において、利用者代表の方から同意が得られたため、3月1日から敷地内全面禁煙といたしました。	教育委員会事務局 生涯学習振興課 TEL 043-245-5954
22	市長への手紙	平成29年1月	子どもルーム指導員の給与について	子どもルームの指導員に経験給を導入しないのはなぜか。公務員でも民間会社でも勤務経験給は当然加味される。今後、子どもルームを増設するとなると更に指導員不足が懸念され、給与体系の改善を図らなければ指導員の確保は困難だと思うので、検討してほしい。	平成29年4月、経験加算給を導入いたしました。	こども未来局 健全育成課 TEL 043-245-5177
23	市長への手紙	平成29年2月	JR幕張駅北口の駐輪場について	JR幕張駅北口の第5駐輪場について、数年前から落選することが増え、今回は家族4名全員が落選した。早急に新設し、駐輪場不足を解消してほしい。また、原付に関しては余っている状態だが、自転車と同じ割合で落選を出すべきではないか。そもそも自転車と原付の割合がおかしいのではないか。	利用状況を調査し、原付定数に余裕が認められたため、平成29年5月分の随時募集から一部自転車定数への変更を実施しました。	建設局 自転車政策課 TEL 043-245-5149
24	市長への手紙	平成29年2月	セーフティウォッチャーの旗について	現在、花見川第三小学校学区内で約10人が子ども(児童)安全見守り隊として、横断歩道などで活動している。横断中の黄色い旗を使用しているが、約10年を経て、この旗がボロボロになっている。新しい旗を希望したが、これまでの「横断中(黄色50cm×65cm)」ではなく、小さい旗しかないとのことだった。走行中の自動車の停止、児童への安全・安心させて横断させること、セーフティウォッチャー自身の安全性を高めることを確保するためには、目立つ、大きい旗が望ましい。今でも時々、横断している児童の横をすり抜けていったり、停止しない車は多い。児童の命を守るために、大きめの旗を作成してほしい。	平成29年3月、千葉市交通安全推進協議会にて以前より大きい旗(34cm×44cm)を購入し、団体からの要望や在庫状況に応じて配布をしました。  なお、横断旗については、学校で予備の横断旗を確認したところ、保管されているのが判明し、それを使っていたいております。	市民局 地域安全課 TEL 043-245-5148  教育委員会事務局 学事課 TEL 043-245-5927
25	市長への手紙	平成29年2月	子どもルームの増設について	子どもが放課後を安心・安全に過ごせるように、真砂西小学校子どもルームを増設してほしい。	平成30年3月に増設いたしました。	こども未来局 健全育成課 TEL 043-245-5186



NO	種別	受付年月	件名	要旨	対応内容	所管課
26	市長への手紙	平成29年2月	図書館の利用促進について	千葉市の図書館利用に関し、中高生、大学生へのアピールも積極的にされてはどうか。	平成29年度の「千葉市図書館情報ネットワーク協議会」開催時の際に、協議会参加の学校等に働きかけを行いました。また、毎年実施している本市インターシップ事業による実習生の受け入れや中学生の職場体験を通して、図書館の楽しさ等を知るきっかけをつくり、図書館の主催事業への参加を促しました。	教育委員会事務局 中央図書館管理課 TEL 043-287-3980
27	陳情	平成29年1月	防鳥ネットについて	ごみステーション防鳥ネット購入に係る補助金申請において、手続きを簡素化してほしい。	平成28年度末をもって終了とした補助金制度の代替事業として、平成29年6月から「防鳥ネット等貸付事業」として防鳥ネットを貸与(現物支給)とすることとし、申請手続きの簡素化を図りました。	環境局 収集業務課 TEL 043-245-5246
28	市長との対話会	平成25年10月	「平成24年度決算とこれからのまちづくり」 病児保育について	病児保育を増やしてほしい。	平成29年9月、若葉区で定員4人の施設を新規開設しました。なお、平成30年度は、1施設の新規開設を予定しております。	こども未来局 幼保支援課 TEL 043-245-5105
29	市長との対話会	平成28年4月	「平成28年度予算～市政の方向性～」 健康づくり支援について	以前は、高齢者が医療費や介護保険をできるだけ使わないように、脳トレ教室や、スポーツセンターでは機能回復訓練があったが、ここ最近なくなってきている。有料化しても良いので、また再開してほしい。	第7期高齢者保健福祉推進計画(30～32年度)において、介護予防・健康づくりについては、「高齢者が元気であるための生きがいづくりと地域づくりの推進～健康寿命の延伸～」という方針を掲げ、生きがいづくりと地域づくりを通して、自立支援・重度化防止の推進を図ることを盛り込むこととしております。認知症予防に係る取り組みとしては、イベント等において、もの忘れ相談判定機器の利用や認知症関連のリーフレットを活用した認知症のチェックを行っており、併せて、認知症の相談先の周知と社会交流や趣味活動の取組みを促しております。また、脳トレ活動をしている既存のグループや健康増進・介護予防を目的としたシニアリーダーによる体操教室等の「介護予防に資する通いの場」について、生活支援コーディネーターが把握し、ホームページや関係機関を通して、広く情報提供を行っております。地域の住民より通いの場を開催したいという相談があった場合は、生活支援コーディネーター・あんしんケアセンター等が連携し、グループ立ち上げに向けて支援しております。なお、シニアリーダーによる体操教室は、骨盤体操、筋力トレーニングの他に、脳トレーニングについても取り入れております。	保健福祉局 地域包括ケア推進課 TEL 043-245-5266

NO	種別	受付年月	件名	要旨	対応内容	所管課
30	市長の出前講座	平成28年5月	「こどもを産み育てたい、こどもがここで育ちたいと思うまち」 祖父母の子育ての参加について	夫の親と同居しているが、おじいちゃん・おばあちゃんは昔の子育てのやり方で話をするため、とても苦痛を感じる。働く女性に対する理解もなく、今の子育ての現状を知らない。そこで、おじいちゃん・おばあちゃん学級をやってほしい。昔と今の子育ての違いなどを勉強してほしい。	生涯学習センター発行誌「ちばまなびの森」へ、子育て支援館館長による「孫育て」に関する記事を掲載し、子育ての今昔や、孫育てのコツについて紹介した他、市内の地域子育て支援拠点施設の中から機能強化を図る取組みを実施する施設を募集し、親子支援を行う対象を広げるための取組みとして、地域の祖父母世代と連携した企画等を行いました。 また、千葉県生涯大学校において、子育て支援館館長が「昔と今の子育て事情について」をテーマに講演を行い、地域子育て支援拠点施設への祖父母世代の来館を促す等周知を行いました。 さらに、子育て支援館にて実施しているボランティア育成のための講座について、29年度から、地域社会や保護者(母親、父親、祖父母等含む)の子育てに関する意識を高める内容を含めて実施しております。	こども未来局 幼保支援課 TEL 043-245-5105
31	ランチ・ミーティング	平成28年6月	シニアリーダー講座の募集について	シニアリーダー講座の募集については、市政だよりには掲載しているが、シニアリーダーの日頃の活動状況に関しても、市政だよりに掲載してほしい。	市政だよりは紙面が限られているため定期的な掲載は困難ですが、単発のイベントとして実施するシニアリーダーによる体操や体操教室については、適宜掲載しております。 また、ホームページにて各区体操教室のチラシを掲載し、PRを行っております。 なお、平成30年度については、市政だよりの連載企画「地域包括ケアシステム」の掲載を予定しており、連載の1回として「シニアリーダー活動」を取り上げ、掲載する予定です。	保健福祉局 地域包括ケア推進課 TEL 043-245-5266
32	ランチ・ミーティング	平成28年6月	シニアリーダー講座の募集について	公民館において、シニアリーダー教室の活動が縮小してしまわないように検討してほしい。	シニアリーダーによる体操教室は、47館中37館で実施し、重要な自主的地域活動であることを生涯学習振興課及び公民館に理解いただけるよう説明をしております。また、毎年、次年度の公民館の会場借用について、地域包括ケア推進課が公民館に対し依頼を行っております。	保健福祉局 地域包括ケア推進課 TEL 043-245-5266
33	市長との対話会	平成28年11月	「千葉市の目指す地方創生」 子どもルームの民間活用について	千葉市でも民間を活用して子どもルームを増やすのはどうか。	平成29年4月、民間事業者が実施する放課後児童健全育成事業に対して補助制度を創設しました。	こども未来局 健全育成課 TEL 043-245-5186
34	市長の出前講座	平成28年12月	「平成27年度決算と今後の展望」 千葉駅周辺の観光について	千葉駅から市美術館に行くことができるバスがパルコバスしかないが、それも終わってしまう。市内を観光したいと思っても、有名な観光場所を回れるようなバスが無い。対応を考えてほしい。	平成29年4月、千葉市美術館など中心市街地を循環する「C-bus」が運行開始しました。 この循環バスは、パルコバスのルートを継承するとともに、さらに中心市街地の観光施設等への運行ルートを確認しております。	都市局 交通政策課 TEL 043-245-5352



NO	種別	受付年月	件名	要旨	対応内容	所管課
35	市長の出前講座	平成28年12月	「防災・減災体制の充実～地域防災力の向上～」 災害時の情報確認手段について	災害時に市のHPを見る人を増やさないといけないと思う。そこで、市のHPに自治会のHPのリンクを貼ることができれば、両方の情報を簡単に見ることができ、情報伝達も良くなると思う。	市ホームページでは「町内自治会ポータル」を通して、町内自治会ホームページへリンクを貼り、平常時からの情報連携に努めております。「千葉県防災ポータル」については、市が緊急情報や災害情報を発信する手段として運用しており、自治会や自主防災会のHPは運用目的や運用方法が災害時の情報提供を企図したものではないため、市からリンクをつなぐことは想定していません。	総務局 防災対策課 TEL 043-245-5113  市民局 市民自治推進課 TEL 043-245-5664

【実施しないもの】

NO	種別	受付年月	件名	要旨	対応内容	所管課
1	陳情	平成26年12月	JR千葉駅西口周辺の街区を「路上喫煙・ポイ捨て取締り地区」指定について	JR千葉駅西口周辺の街区を「路上喫煙等・ポイ捨て取締り地区」に指定してほしい。	「取締り地区外」の巡視及び喫煙率の調査につきましては、平成25年7月1日から平成26年3月31日まで市内の主要駅22か所の周辺で巡視活動を実施しました。また、この結果を踏まえて平成26年4月1日から、半年ごとに4駅を選定し、その周辺において、週1回巡視活動を行っております。JR千葉駅西口エリアを含む取締り地区外の巡視活動は、平成25年7月1日から平成26年3月31日と平成26年度上半期、下半期、平成27年度下半期、平成29年度上半期に実施し、平成25年度に平均指導件数が15.2件/日、喫煙率が1.14%であったものが、平成29年度9月末には平均指導件数が6.0件/日、喫煙率が0.11%と減少しました。この「取締り地区外」における巡視活動により一定の効果が現れていることから、JR千葉駅西口エリアを「取締り地区」に編入しないこととし、引き続きこの「取締り地区外」における巡視活動を継続します。	環境局 廃棄物対策課 TEL 043-245-5067
2	市長への手紙	平成28年8月	観光におけるスマホアプリの応用について	京都市では、「ポケモンGO」を使って観光などに力を入れようとしている。千葉市も参考にしようか。	観光への活用については、本市の観光施策で取り組んでいる事業の優先度を勘案して、取り組みを進めることは難しい状況となっております。	経済農政局 観光プロモーション課 TEL 043-245-5066
3	市長への手紙	平成28年12月	がん検診における再検査の通知について	がんは早期発見が大切であると言われていたが、市の検査結果は1か月後に通知が届く。私は大腸がん検査で再検査の通知が1か月後に届いたが、すでに遅く、リンパまで転移していた。住所のほか電話番号まで記入しているので、再検査の人だけでも早めに連絡してほしい。	集団検診では受診者様から検体を提出していただいた後、検査等を行い、健康支援課に検診結果が送付されます。その後、検診結果の確認及び、精密検査が必要な方への精密検査結果連絡票を作成しており、検診結果を誤りなくお手元にお届けするために、受診日(検体提出日)から1カ月程度のお時間をいただいております。	保健福祉局 健康支援課 TEL 043-238-9930

NO	種別	受付年月	件名	要旨	対応内容	所管課
4	市長への手紙	平成29年2月	高学年子どもルームへのエアコン設置について	海浜打瀬小学校の高学年ルームは、小学校内の多目的室を利用しているが、エアコンがない。夏休み中はエアコンのある図書室でも運営するとあるが、毎日図書室で過ごせるわけではない。熱中症等の事故が起きてからでは遅いので、夏までにエアコンを設置してほしい。	夏休み中については、エアコンが設置してある図書室を基本的に利用することとし、他の高学年子どもルームと同じく、やむを得ない事情で図書室使用ができない時間は、最長でも半日程度とするなど、工夫をまいります。また、指導員に対して特に室内環境への注意を促すとともに、その他の時期における図書室利用についても、現場の声を聴きながら検討してまいります。引き続き、室内の環境に十分留意し、お子さんたちの体調管理に最大限の配慮を行いながら、適切にルーム運営を行ってまいります。	こども未来局 健全育成課 TEL 043-245-5186
5	市長への手紙	平成29年2月	コンビニエンスストアの有害図書について	コンビニにおける成人雑誌対策について、不透明なビニールカバーを使って対策するとニュースで知った。そこで提案がある。ビニールカバーではなく、DVDレンタルのように「書名」だけが見えるようにして、厚紙又はプラスチックのケースに入れて陳列するのはどうか。中身を確認して購入したい人はその場で紙袋やケースから取り出して中身が確認できるし、購入しようとしてレジへ持って行く際も持って行き易く、ケースはレジで回収して再利用すれば、コストダウンになるし、ビニールカバーのようにごみがでない。検討してほしい。	実施を予定していた成人向け雑誌陳列対策は、これまで複数のコンビニエンスストアチェーンに協力を依頼してきましたが、いずれも取り組みの趣旨にはご賛同いただけるものの、作業負担などの理由に協力を得ることができず、平成29年8月末の時点で成人向け雑誌陳列対策モデル事業は実施困難との判断をしました。そのような中、ミニストップ株式会社では、成人向け雑誌の取扱いについて独自に内部検討を進められた結果、平成29年12月から千葉市内、平成30年1月からは全国の店舗において、成人向け雑誌の取扱いを中止する取り組みを実施することとなりました。なお、本市からは、各社に対し、ゾーニングの強化を提案したのですが、そうした雑誌の取扱い自体を中止するミニストップ株式会社の取り組みは、結果として、本市が課題と考えていたことを根本から解決できるものであり、同社のご英断であると認識しております。したがって、平成29年度の予算における同事業の事業費は、執行の見込みがないことから不用額として決算に計上する予定であり、平成30年度、本取り組みの実施は考えておりません。	こども未来局 健全育成課 TEL 043-245-5973
6	市長への手紙	平成29年3月	子どもルームについて	真砂西小学校の子どもルームについて、校庭に高学年子どもルームを建設してほしい。子どもルームは、子ども達をとりあえず押し込めておく場所ではない。安心して楽しく過ごせる場所にしてほしい。	平成30年3月に低学年子どもルームを増設いたしました。高学年子どもルームは図書室を利用することとしているため、校庭に建設する予定はありません。	こども未来局 健全育成課 TEL 043-245-5177

NO	種別	受付年月	件名	要旨	対応内容	所管課
7	市長への手紙	平成29年3月	千葉県男女共同参画審議会について	<p>千葉市の附属機関について、有識者と一般公募委員の比率はどういう基準を定めているのか。千葉県男女共同参画審議会の一般公募委員として2年間市政に関与したが、欠席者が多く、ほとんど答弁しない委員もいて、違和感を持った。一般公募委員をもっと増やすべきだ。</p> <p>18歳からの公募委員を募るために、市内の高校・大学に告知をし、良い人材を採用してみてもどうか。</p>	<p>【一般公募委員の増員について】 委員の選任に当たって、公募委員を含め多様な人材を登用するよう努めているため、一般公募委員のみを増やす予定はありません。</p> <p>【18歳からの公募委員の募集を目的とした市内の高校・大学への告知について】 公募委員の応募資格は、市内在住、在勤又は在学で、男女共同参画に関心のある満18歳以上の者とし、幅広い年齢層から応募できるようその要件を設けております。また、周知や選考等についても、公平公正になるよう実施しており、募集に関しては、市政だよりや市ホームページへの掲載、その他関係機関等での掲示等、広く一般市民に周知する方法で実施しております。</p> <p>審議会の活性化を促す工夫や欠席者を減らす対策は別途考える必要はありますが、18歳以上の学生からの応募を促すことを目的に、市内の各学校に個別に告知する予定はありません。</p>	<p>市民局 男女共同参画課 TEL 043-245-5060</p>
8	市長との対話会	平成28年11月	<p>「千葉市の目指す地方創生」 地域通貨について</p>	<p>地域の特徴を掴むための地域通貨があれば、地方創生はもっと活性化するのではないかと。</p>	<p>地域通貨とは異なるが、市民公益活動及び健康維持・増進活動の促進のため、民間と連携した利便性の高い地域ポイント制度の導入に向けた実証実験を行うための経費を平成30年度予算案に計上しております。</p>	<p>総合政策局 政策調整課 TEL 043-245-5047</p>
9	市長の出前講座	平成28年11月	<p>「千葉市の目指す地方創生」 基金の利用について</p>	<p>おゆみ野の遊歩道と水路は、おゆみ野の優れた財産だと思っているので、有効に活用したい。そこで、老朽化が進み、撤去される予定となっている水車を住民の手で新しく置き換えることができないかと考えており、そのためにはある程度お金が必要になってくる。そこで、緑と水辺の基金の中に、「おゆみ野基金」のようなものを作ることはできないのか。</p>	<p>市の基金を活用すること、また、市が窓口となり寄附金を集めることはできませんが、市民が主体となって寄附活動を行うことについての広報的な支援は可能です。</p>	<p>緑区役所 地域振興課 TEL 043-292-8105</p>